

育成だより

第2号

昭和61年3月31日

貝塚中学区
青少年育成委員会

活動をふりかえって

貝塚中学区青少年育成委員会

会長 田中 信 夫

貝塚中学校も開校三年目に成り、校庭の拡張整備も整って、いよいよ、約一千名の生徒諸君が思い切った、勉強に、運動に、集中が出来る様に成りました。私共が愛する貝塚中学校は、今は尚日残いけれど、優秀校の様相を、いよいよ整い始めました。

歴史のない学校だけに、古さに捕われず、先生も生徒も思い切って、明るく健康で勉強に励んで呉れています。学校、家庭、地域が三位一体と成っての連携が見事に実って、そして、各々の役割が成功したと堅く信じております。

成させるには、理論や理屈だけでなく、家庭にあつては、愛情、地域にあつては、周囲の暖かい心くばりが求められます。

この度の生徒の標語看板は生徒が住んでいる町から澎湃として、盛上った地域ぐるみの非行防止の運動の一環であります。貝塚中学校の生徒達は、朝夕直接、眼に触れて感じていることでしょう。各位が一生懸命勉強に励み、親に心配を掛けることがない様に心誓って、其の責任を果そうと願っていると思います。貝塚中学校の生徒諸君は、本当に素晴らしい。そのお褒めの言葉は市当局教育委員会の先生方を始め、多くの方々の声を耳にいたします。

地域の皆さん心から応援して下さい。子供達を愛して下さい。明るく声を掛けて下さい。私達の学校から地域から非行のない、明るい町づくりに努力して参りたいと考えております。

最後に、各町会長さんを始め、委員会の役員の方々の御協力を心から感謝申し上げます。

おります。これも地域の多くの人達が懸命に子供達の健全育成を考へ、日常の行動を起していることに、心から敬意と感謝を申し上げますながら、力強い誇りを感じております。心身共に、健全なる子供達を形



育成委員会
活動報告

地域ぐるみで本腰

標語看板29本の設置おわる

貝塚中学区育成委員会は七つの部会で構成されています。

発足したのが昨年五月、まだ一年たらずですが、地区の青

少年の健全育成をめざし、活発な活動が展開されつつあり

ます。とくに今年の二月には、地域ぐるみで「事故と非

行のない町づくり」をはかろうと、標語看板29本を、地

区内要所に設置するなど、短期間での積極的な活動に対

し関係各方面から高い評価をうけています。

健全育成部会

夏休み点検補導活動として、学

区内の盆踊り会場を中心に巡回し、

「愛のひと声運動」をかけて非行

防止を展開致しました。又、冬に

は青少年を健全に育てる運動とし

て、学区内を巡回、非行対策部会

環境対策部会、PTAの協力のもとに、更に地域における「愛のひと

と声運動」を強化し、活動を展開

致しました。幸いに補導対象者は

ありませんでしたが、今後も各商

店の店長さんの意見等を参考にし

ながら、指導に力をそそぎたいと

考えています。

環境対策部会

夏休み及び冬休みに、不良図書

販売機の設置状況の調査、不良図



ゲームセンター点検中

書販売店の点検、ゲームの設置状況の把握、事故発生危険箇所の調査を実施した。販売機及び販売店の箇所、状況を市青少年課へ報告した。販売店においては、店外陳列を止める事や、ゲームセンター店内の照明を明るくするなどの協力も得、不良図書販売機の撤去申し入れを続行した。

不良図書の販売中止を市議会で

取り上げてもらいう様働きかけたり、今後もより良い改善策を検討して成果が期せられるよう努力します。

非行対策部会

関係各部、学校、PTAの協力

を得て、七月には千葉少年鑑別所

長の山川先生を講師として招き「

非行は心の病気」をテーマに講演

会をおこなったほか、夏・冬休み

には学区内の巡回補導を計画、実

施しました。地区内から非行をな

くすことを

目的に、部

内の懇談会

等をもち、

意識統一が

できたこと

そして育成

会全体の総

意によって、

地区内の町

角に標語看

板を設置できたこと。

学校、PTA、地域ぐるみでの

真険な取り組みの姿勢は、他の地

区に例を見ないものといさ、か自

負しております。



組織と役員

貝塚中学区青少年育成委員会
(組織)



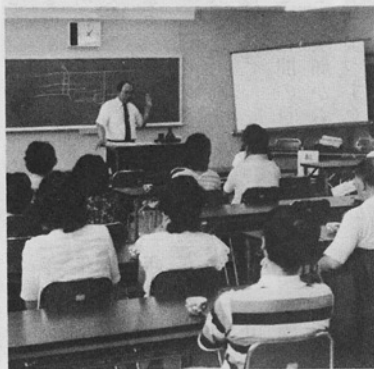
交通安全対策部会

当学区の朝夕の交通渋滞は異状な程です。このため、当部会では子供達を交通事故に合わせないよう本年度は特に、地域の交通危険箇所のリストづくりとそれに伴う安全施設の状態を巡視し、その改善を関係当局にお願いし、いくつかの対策措置を講じて頂きました。



狭くて危険な通学路

また、地域ぐるみで交通安全を考えていこうということで、中央警察署の方をお招きして、「何故右側歩行は安全か」等、特に免許証を持たない方にも交通法規の仕組みをわかりやすく解説する講習会を開き、盛大でした。



青少年育成委員会とは

青少年の健全育成を目的として、地域住民の連帯意識を高め、青少年の健全育成に貢献することを目的とする委員会です。

次代を担う青少年を健全に育成することは、いつの時代でも国民すべての願いのほずです。ところが、最近は都市化が進むにつれて、地域住民の連帯意識がうすれて、秩序や責任を軽視する傾向や個人中心の生活から他人の事に無関心をよそおう風潮さえ見られるようです。そこで、地域住民の青少年問題に対する共通の理解を深め、地域の諸機関・団体の相互連絡や調整

を行ないながら、地域ぐるみで青少年健全育成活動を総合的に推進するために設置されるのが、中学学区毎の青少年育成委員会です。そのため、①地域の青少年関係の機関や団体のヨコの連絡調整、②地域の運動や地域の問題解決のための施策や行事、③青少年健全育成に関する事業の後援や共催、④地域ぐるみで青少年健全育成活動推進のための呼びかけ、等の活動ですすめます。

貝塚中学学区図



レクリエーション部会

本格的な活動はこれからとなります。昨年十月十日に実施された北貝塚小地区体育祭に、貝塚中の陸上部員十名余りの応援を得、終日活躍して貰い体育祭を盛りあげていただきました。これからもこのような行事を通じて活動して行きたいと思っております。

福祉部会

一、二月 常時貝塚中児童の通学帰路の観察及び注意

- | | |
|-----|---------------------------|
| 三月 | 準要家庭児童の調査 |
| 四月 | 一、二月に準ず |
| 七月 | 保護家庭の夏季見舞金配布と同時に中学生の様子を見る |
| 八月 | 夏休み中夜間の学生の行動を観察する |
| 九月 | 児童の通学態度等を注意観察する |
| 十二月 | 準要家庭の慰門金配布と同時に児童の行動観察 |
- ※各地区部員、民生員行事と併用して活動する。

事故や非行のない町づくり

標語入選作品

いづれも劣らぬ力作ぞろい

貝塚中 全生徒が応募・58点を採用

貝塚中学区育成委員会では、地域ぐるみでの「事故や非行のない町づくり」運動に本腰をいれてとりくんでいます。このほどこれ等の活動の一環として、地区内に標語看板の設置を決定し、標語文は貝塚中学生に委託したところ全生徒がこれに応募、このうち審査のうえ58点を採用29本の立看板に記し、町角の要所に配置をおわりました。

「ありがとうございます」 その一言で広がる喜び
 気がついていませんか？ 心の声に
 ひとことで 咲かない花も あざやかに
 いじめっ子 心のとびらが 閉ってる
 ちよつとした あなたの心が 非行を止める
 助け合い 心と心の かよう町
 助け合う 心で 明るい町づくり
 傷ついた 心いやすは 友情で
 助け合い さしのべてみよう あなたの手
 話し合い 親とのふれあい 子供のささえ
 思いやり 小さな親切 大きな 励まし
 信じ合う 心と心が 非行を防ぐ
 考えよう 自分のすがたと 世間の目
 非行なしは 友との語りと 笑顔から
 それた道 直してあげよう まっすぐに
 育てよう みんなですくすく やさしい心
 助け合い 心と心の かよいあい
 友の声 暗やみぬけだす 道しるべ
 声かけ合う 明るい町に 非行なし
 もどるなら まだまにあうよ 今ならば
 話し合う 明るい生活 非行をなくす
 お年寄 みんなでいたわる その心
 気をつけろ 心のゆるみが 非行の芽
 思いやり 凍てついた心 とかせます

(一年 横田 友)
 (一年 小林 葉子)
 (二年 今里 恵美)
 (一年 森 美恵)
 (一年 宮下 卓也)
 (二年 関谷 敦子)
 (二年 砂田 美緒)
 (一年 佐瀬 郁子)
 (一年 金盛 祐太)
 (二年 市之瀬里香)
 (二年 寺澤 豊和)
 (一年 池田 将基)
 (二年 岩澤 貴幸)
 (二年 浜津 和子)
 (二年 市原 千恵)
 (二年 宮内 佳代)
 (一年 中野 克美)
 (二年 生田 勇仁)
 (二年 加藤 摩紀)
 (二年 戸田 和江)
 (一年 小川みゆき)
 (一年 船山麻里子)
 (二年 前田 泰利)
 (二年 石井三保子)

あいさつは みんなを結ぶ 通信機
 非行の芽 早くつみとり 良い街に！
 非行の芽 それは親の 甘さから
 考えよう あなたのそばの 小さないじめ
 悪口は いじめを広げる 第一歩
 はずしちやいけない みんなの輪から
 思いやり それは人への テレパシー
 自分から やさしさの種を まいてみよう
 みつけよう 心の奥の その笑顔
 ケガをして はじめて気がつく 交通安全
 非行にね 走ってたまるか いくもんか
 やさしさは みんなの 小さな宝物
 やあおはよう その一言が 心をむすぶ
 笑い声 たやさぬ家に 非行なし
 子の非行 周囲の大人の 無関心
 あいさつは 楽しいくらしの エチケット
 あぶないぞ 一人歩きの 暗い道
 すみよい町 まず自分の まわりから
 人助け やれば自分も 幸福に
 いじめるな 生徒はみんな 仲間だぞ！
 誰にでも さしのべてあげよう 思いやり
 信じ合う 仲間の中に 非行なし
 自分から つかんじやいけない 悪の芽を
 あいさつは 私とあなたの 心の握手
 心の窓 開いてあげよう やさしさで
 あいさつを 互いにかわそう 登下校
 ふみ出せる？ 勇気と意志との 第一歩
 ちよつとした 心のふれあい 大切に
 ひっこぬけ あやしく光る 非行の芽
 この町の 忘れちやいけない 明るい笑顔
 信号は あなたの心の 見張り番
 語り合えば 隠れた良さが 見えるはず
 そのきみ 素直に歩もう 人生を
 立ち上がれ！ 非行の雑草 かりとうろ

(二年 松下 和幸)
 (二年 丸谷 真樹)
 (二年 加山 佳美)
 (一年 中尾 望)
 (一年 勝田 史人)
 (一年 深沢 朋美)
 (二年 宮地 典子)
 (二年 小片亜紀子)
 (一年 富山 一康)
 (一年 田沼 里佳)
 (一年 林 千恵子)
 (二年 松本友紀子)
 (一年 鈴木 亮如)
 (二年 藤原宏次郎)
 (二年 森 留美子)
 (二年 大町 真理)
 (二年 内田 一浩)
 (二年 永野美登里)
 (二年 笠島 優子)
 (二年 齊藤めぐみ)
 (一年 境 由里)
 (二年 木村 敬祐)
 (二年 紅林 勝紀)
 (一年 高杉あかね)
 (二年 浅田 陽子)
 (二年 山田 育子)
 (二年 鳥海かおり)
 (二年 小林由美子)
 (二年 野村 努)
 (二年 田中 猛)
 (二年 久保田 宏)
 (二年 黒田麻理子)
 (二年 飯高 緑)
 (二年 細川 建城)